

# 高品質農産物の海外輸出とブランド化戦略による産地の活性化

〈事業の概要〉  
 袋井市が誇る基幹作物である「温室メロン」、「お茶」の新たな販路拡大に向けて、農業者団体等と一体となって海外輸出を推進する。併せて、「お米」を含めた基幹3大作物のさらなる知名度、信用力の向上を目指して、各種販売促進活動を展開するとともに、高品質農産物の生産・販売体制の充実を図る。

〈予算額〉

6次産業化推進事業	5,560千円
農産物のブランド化促進事業	7,818千円

